

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【公表番号】特表 2018-515451 (P2018-515451A)

【公表日】平成 30 年 6 月 14 日 (2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報 2018-022

【出願番号】特願 2017-555272 (P2017-555272)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 Q 1/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/37

A 6 1 Q 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 10 日 (2019.4.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

パルミチン酸エチルヘキシル及びイソステアリン酸イソプロピルを含み、  
イソステアリン酸イソプロピルに対するパルミチン酸エチルヘキシルの比は約 1 . 7 2  
: 1 ~ 2 : 1である、  
 マットな質感を付与する口紅。

【請求項 2】

不揮発性ジメチコン油を約 5 重量% ~ 約 20 重量%と、シリコーンクロスポリマーを約  
 1 重量% ~ 約 10 重量%とをさらに含む、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅  
 。

【請求項 3】

前記口紅の光沢値は 7 未満である、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅。

【請求項 4】

1 種以上のさらなるエモリエント剤を含み、全てのエモリエント剤の総量は約 40 重量  
 % ~ 約 60 重量%である、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅。

【請求項 5】

前記さらなるエモリエント剤は、不揮発性ジメチコン油、ジイソステアリン酸ポリグリ  
 セロール、またはシリコーンクロスポリマーを含む、請求項 4 に記載のマットな質感を付  
 与する口紅。

【請求項 6】

1 種以上のさらなるエステル油および 1 種以上のロウ類を含み、全てのエステル油の総  
 重量は全てのロウ類の総重量を超える、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅。

【請求項 7】

前記 1 種以上のエステル油の総重量は約 10 重量% ~ 約 40 重量%である、請求項 6 に  
 記載のマットな質感を付与する口紅。

【請求項 8】

前記ロウ類は約 5 重量% ~ 約 20 重量%の量で存在する、請求項 7 に記載のマットな質  
 感を付与する口紅。

## 【請求項 9】

前記ロウ類は、パラフィンロウ、オゾケライトロウ、およびマイクロクリスタリンワックスを含む、請求項 8 に記載のマットな質感を付与する口紅。

## 【請求項 10】

シリコーンクロスポリマーを約 1 重量%～約 10 重量%含む、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅。

## 【請求項 11】

球状シリカ、ケイ酸カルシウム、およびポリエチレン粉末をさらに含む、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅。

## 【請求項 12】

ヒトの外皮にマットな色を付与する方法であって、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅の皮膜を前記ヒトの外皮に適用することを含む、方法。

## 【請求項 13】

ヒトの外皮にマットな色を付与する方法であって、

(a) パルミチン酸エチルヘキシルを約 10 重量%～約 30 重量%と、イソステアリン酸イソプロピルを約 1 重量%～約 20 重量%と、

(b) シリコーンクロスポリマーを約 1 重量%～約 10 重量%と、

(c) ケイ酸カルシウム、球状シリカ、およびポリエチレン粉末を含む艶消し粉体を約 1 重量%～約 20 重量%と、

(d) 1 種以上の色材を約 1 重量%～約 25 重量%と、

を含み、イソステアリン酸イソプロピルに対するパルミチン酸エチルヘキシルの比は約  $1.72:1 \sim 2:1$  である、組成物の皮膜を前記ヒトの外皮に適用することを含み、

前記皮膜は光沢値が 10 未満であることを特徴とする、方法。

## 【請求項 14】

前記パルミチン酸エチルヘキシルは、前記組成物の約 15 重量%～約 25 重量%を構成し、前記イソステアリン酸イソプロピルは、前記組成物の約 5 重量%～約 15 重量%を構成する、請求項 13 に記載の方法。

## 【請求項 15】

(a) 前記パルミチン酸エチルヘキシルを約 10 重量%～約 30 重量%と、前記イソステアリン酸イソプロピルを約 5 重量%～約 15 重量%と、

(b) シリコーンクロスポリマーを約 1 重量%～約 10 重量%と、

(c) ケイ酸カルシウム、球状シリカ、およびポリエチレン粉末を含む艶消し粉体を約 1 重量%～約 20 重量%と、

(d) 1 種以上の色材を約 1 重量%～約 25 重量%と、

を含む、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅。

## 【請求項 16】

ポリエチレン粉末を約 1 重量%～約 10 重量%含む、請求項 1 に記載のマットな質感を付与する口紅。